

大阪府景気観測調査結果

平成30年1～3月期

大阪産業経済リサーチセンター

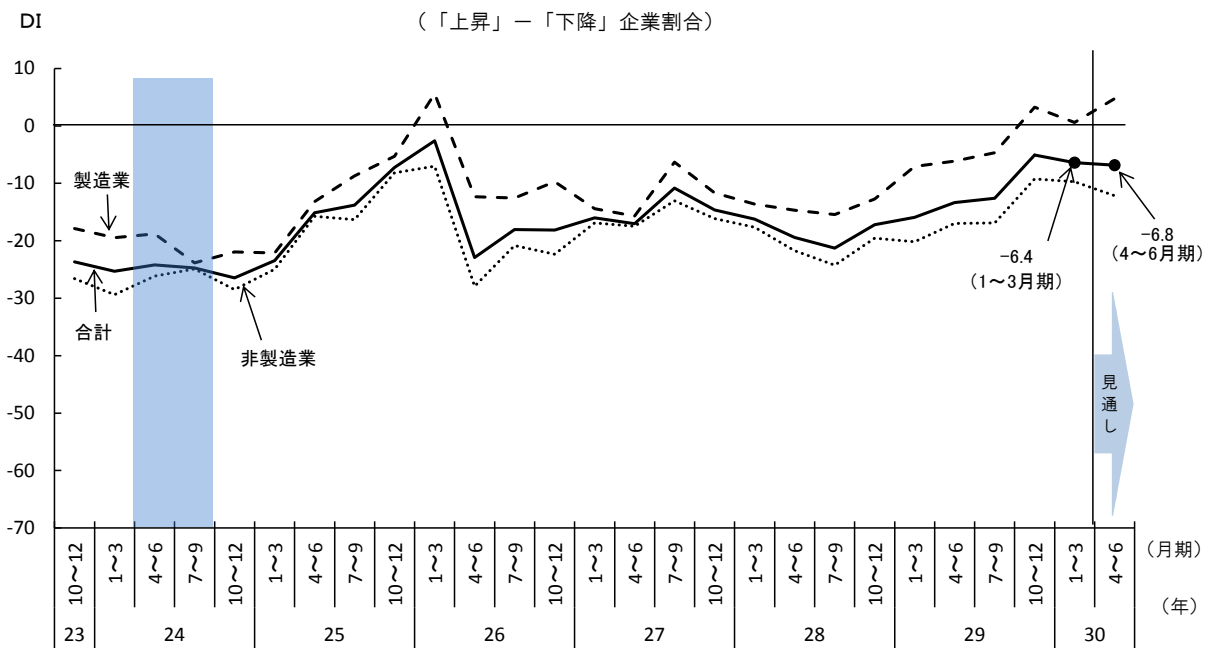
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成30年1～3月期の調査結果の概要は次のとおりです。

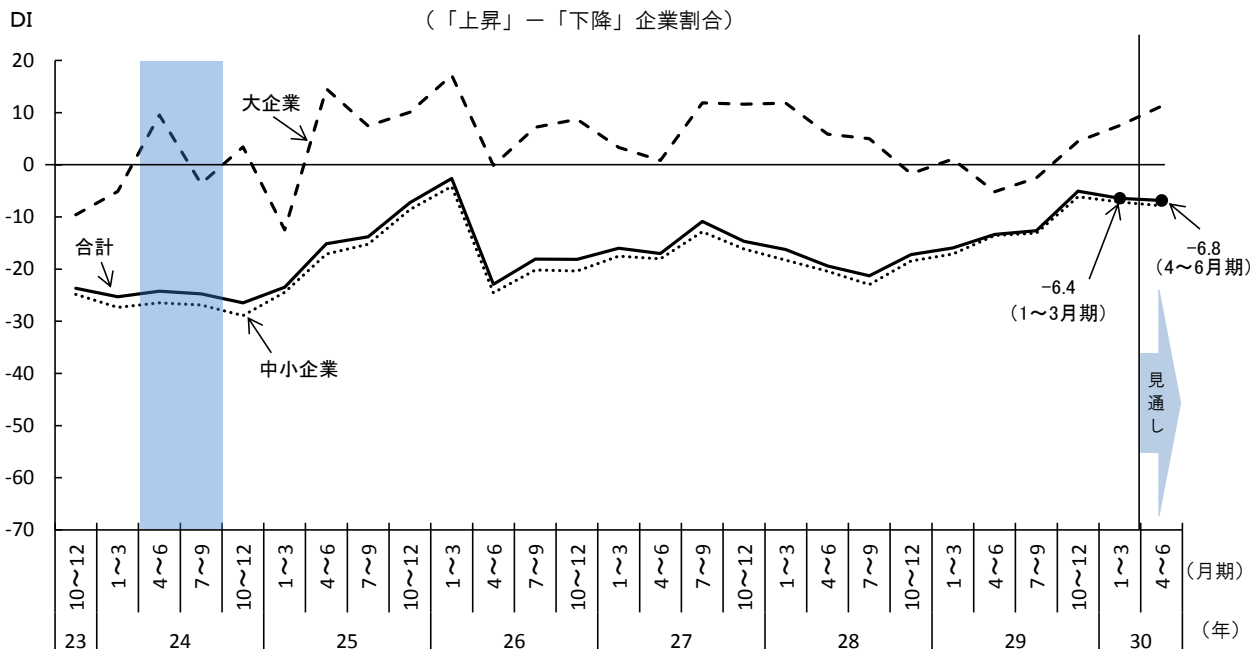
〔景気は、緩やかな拡大基調にあるが、やや一服感〕

1. 今期の業況判断DIは製造業で悪化したことから、全産業では6期ぶりに低下した。

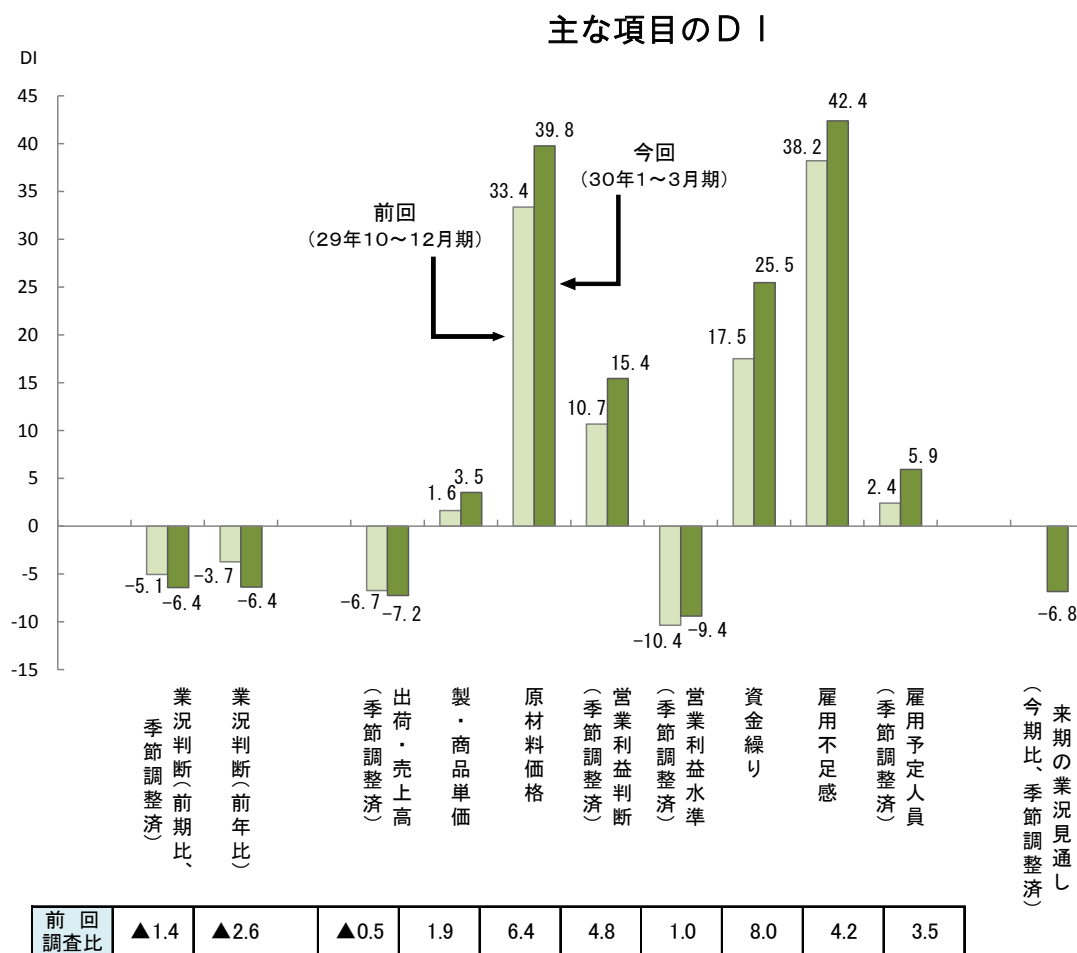
業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



2. 主な項目のD Iをみると、資金繰りD Iや営業利益判断D I、製・商品単価D Iなどが改善したものの、出荷・売上高D Iのマイナス幅がやや拡大するなど、緩やかな拡大基調にあるがやや一服感がみられる。雇用は、3期連続でプラス幅が拡大し、来期の雇用は規模・業種に関係なくD Iのプラス幅が拡大する見通しである。



※D Iは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3. 30年4～6月期の業況D Iは、非製造業や中小企業で弱含み、全体では横ばいの見込みである。

業況判断D Iの推移

年	27		28				29				30
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
製造業	-11.7	-13.6	-14.7	-15.4	-12.7	-7.1	-6.1	-4.7	3.3	0.6	4.8
非製造業	-16.2	-17.6	-21.7	-24.2	-19.6	-20.1	-17.0	-16.9	-9.2	-9.7	-12.2
大企業	11.6	11.8	5.9	5.0	-1.7	1.1	-5.1	-2.5	4.5	7.6	11.3
中小企業	-16.2	-18.3	-20.4	-23.0	-18.4	-17.1	-13.6	-13.1	-6.1	-7.1	-7.9
合 計	-14.7	-16.2	-19.4	-21.3	-17.2	-15.9	-13.4	-12.6	-5.1	-6.4	-6.8

来 期
見 通 し